

平成29年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 紀之川中 学校
作成日	平成 30年 2月 22日

1 教育目標

あなたがいてよかったと言われる人になろう

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・学校開放についてはホームページ等でPRされてはきてるが、ホームページまで閲覧している人は少ないのではないか。 ・卒業生は喜んで学校にクラブ活動などの見学等をしに来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・道徳教育の効果はなかなかあらわれてこないものであるので根気強く続けていかなければならないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標は適切である。 ・小学校との連携をもっと取っていくべきである。 ・学校として学力の課題を明確にすることは大切だと思う。
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等で学校行事等を知らせてもらえるが自分の子どもがいなくてなかなか来校しづらい。 ・行事だけでなくもっと日頃の授業などを見に行ける方法を考えればさらに良いのではないか。 ・図書ボランティアの取り組みは来年度以降も続けてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育大会、文化祭等を通して学校、学級の集団作りが進められているように感じる。 ・朝のあいさつ運動は生徒の様子を観察できてよいと思う。 ・校内がきれいになっており清掃が行き届いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校でも取り組んでいる朝の読書の取り組みは今後もぜひ続けてほしい。 ・テスト期間中の質問日や放課後補習、夏季休業中の補習学習があるのは良い。 ・授業は落ち着いて取り組めており、生徒の基礎学力は充実している。
検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭等の行事には多くの地域の人が見学に来てくれたのでよかった。 ・若宮ガーデン等の取り組みはいいことなので続けてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の教科化に向け先生たちはよい授業をしてくれているが、生徒によってはなかなか響かないこともある。家庭での道徳教育の充実も大切ではないか。 ・気持ちの良いあいさつが生徒に定着してきている。地域でもよく挨拶をしてくれて気持ちがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を見たとき生徒は主体的に活動し、なおかつ落ち着いて学習に取り組んでいる。 ・小学校でも授業の中で話し合いや発表等を積極的に行っているため中学校でも「学び合いの授業」をさらに進めてほしい。
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活動の様子等をホームページにアップしたら良い。 ・学年便り等をホームページだけでなく、地域の掲示板を使って、もっと学校の情報を発信すれば良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの教育は大切なので道徳の授業の充実をさらにはかってほしい。 ・朝のあいさつ運動の参加は仕事の関係もあるが、もっと保護者や地域の人たちにも参加していただければ学校、地域の輪がさらに広がると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学び合いの授業」等のアクティブラーニングをさらに進めてほしい。 ・小中で連携して学力向上を図ってほしい。

3 其他のご意見

- ・保護者がほしい学校の情報は何かを考えて情報提供することが大切である。
- ・配布物が届いていない家庭もあるようだ。
- ・学校内がきれいになってきている。それに比例して生徒たちも落ち着いて学習に取り組んでいると感じる。
- ・学校の近くではかぶっているのかもしれないが、ノーヘルの生徒がいるが指導はどうなっているのか。